

J-AXIS®

サイビート
デジタルウォッチ



5気圧
防水

EL
バックライト

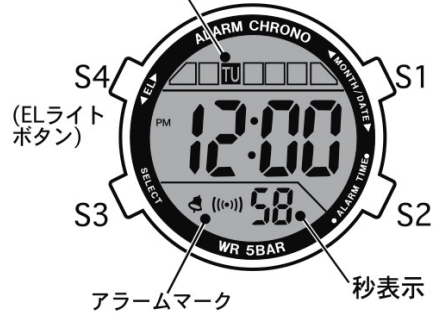
ストップ
ウォッチ

アラーム・チャイム

日付
曜日
カレンダー

No.PKG-673

曜日表示



【機能】

- 時刻、カレンダー、曜日の表示
 - アラーム/再アラーム機能
 - 時報機能
 - ELバックライト
 - クロノグラフ機能 [ストップウォッチ操作/スプリットタイム操作]
 - 電池寿命：約2年(新品電池を入れてから)
 - デジタル精度：月差約±60秒
- ※各種機能の使用頻度により電池寿命が短くなります。

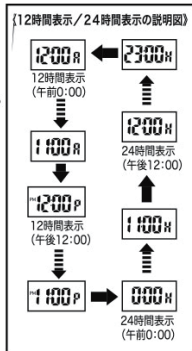
【デジタル時計の見方】

- ・標準時刻表示では時/分/秒/曜日が表示されています。
- ・S1を押すと月/日付が表示されます。
- ・S2を押すとアラーム設定時刻が表示されます。
- ・S3を押すごとに各種設定機能表示に切り替わります。
- ・S4を押すとELライトが光ります。

※ELライトは電気を多量に消耗します。使用頻度に比例して電池が早く切れますのでご注意ください。必要最小限のご使用をお薦めします。

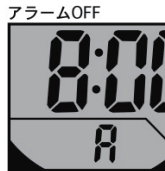
【時間の合わせ方】時刻/日付の設定

- ①標準時刻表示の状態です3を3回押すと[秒]が点滅します。S1を押すと秒が00秒にもどります。
[秒]を合わせる場合は、時報などに合わせてS1を押してください。
- ②S2を押すと[分]が点滅します。S1を押して[分]を合わせます。
- ③S2を押すと[時]が点滅します。S1を押して[時]を合わせます。
[時]を設定する際には「12時間表示」と「24時間表示」の2種類があります。
●12時間表示の場合(設定中に午前は[A]を表示、午後は[P]を表示)
●24時間表示(設定中に[H]が表示されます)
S1を押して時間を進めると12時間表示の午後11時のあとに24時間表示の午前0時に変わります。(右図参照)
- ④S2を押すと[日]が点滅します。S1を押して[日]を合わせます。
- ⑤S2を押すと[月]が点滅します。S1を押して[月]を合わせます。
- ⑥S2を押すと[曜日]が点滅します。S1を押して[曜日]を合わせます。
最後にS3を押すと設定を確定し標準時刻表示にもどります。



【アラームの設定方法】

- ①アラーム時刻の設定
標準時刻表示の状態からS3を2回押すとアラーム時刻の[時]が点滅します。
S1を押して合わせます。
(※設定時刻を変更した時点で自動的にアラームはON設定になります)
次にS2を押すとアラーム時刻の[分]が点滅します。
S1を押して合わせます。
最後にS3を押すと設定時刻を確定し標準時刻表示にもどります。
- ②アラームON/OFFの設定方法 ***アラーム音は約60秒鳴ります。**
標準時刻表示の状態です2を押しながらS1を押すとアラームのON/OFF(設定/解除)を設定できます。
ON/OFFの設定は、アラームマークの表示(ON設定)/非表示(OFF設定)で決定します。
- ③アラーム音の停止と再アラーム機能
アラーム音はS2を押して止めます。
アラーム音をS1を押して止めると再アラーム機能が作動します。
約5分後に再度アラーム音が鳴ります。アラーム音をS1で止める度に再アラーム機能は継続します。再アラーム機能を停止するには、アラーム音をS2で止めるか、アラーム音を最後まで鳴らしてください。



【時報の設定方法】

- 時報機能がON設定の時は、毎時正時にチャイム音が鳴ります。
※時報の時間は設定変更できません。

①時報設定の確認方法

- 標準時刻表示の時に、S2を押した状態で曜日表示部分を見ます。
- 時報設定がONの場合は、全曜日がすべて表示されます。
- 時報設定がOFFの場合は、全曜日が消えています。

②時報設定の切り替え方法

- 標準時刻表示の時にS2を押しながらS3を押すと時報のON/OFF(設定/解除)が切り替えられます。
- 時報をON設定する場合は曜日を全表示にしてください。
- 時報をOFF設定する場合は全曜日表示を消した状態にしてください。
- ※曜日表示部分以外の表示は時報設定確認とは関係ありません。

時報ONの状態(曜日全表示)



時報OFFの状態(曜日非表示)



【クロノグラフ機能】

最大計測時間：23時間59分59秒

標準時刻表示からS3を1回押すとクロノグラフモードになります。クロノグラフ機能にはストップウォッチ操作とスプリットタイム操作があります。

①ストップウォッチ操作

- *S1で計測の開始/停止を行います。計測停止中にS2を押すとリセットされます。
- *S3を押すと標準時刻表示にもどります。

②スプリットタイム操作

- *S1を押してストップウォッチをスタートさせます。
- *計測中にS2を押すとスプリットタイム(途中累積時間)を表示します。その間もストップウォッチ計測は継続されています。
- *S2を押すと再び計測中のストップウォッチ表示にもどります。
- *S1を押して最後の記録を読みとります。
- *S2を押すとリセットされます。*S3を押すと標準時刻表示にもどります。